

佐久新校拡幅予定地測量範囲



田は外周（境界付近・@20m）の現況高さを測量し、内部は@20mでメッシュ状に測量すること。

- ◆ 4級基準点測量（5点）
- 現地測量（0.0095km²）
※現地測量内容
 - ・地積（敷地境界）測量
※境界杭については、写真記録を残すこと
 - ※ ■ 内の地積を筆ごとに測量すること。
 - ・前面道路（水路）幅員
 - ・真北
 - ・工作物位置
 - ・公設柵の位置、深さ、内径
- 仮BM設置測量（0.28km）
- ■ ■ ■ 中心線測量、縦断測量（0.16km）
- 横断測量（0.16km）
 - ①平均横断幅74m N=6本(0.09km)
 - ②平均横断幅114m N=5本(0.07km)
- 境界確認、境界測量、境界点間測量、土地境界確認書作成、復元測量
 $(70m \times 10m) \times 2 + \{(90m - 10m) \times 10m\} \times 3 = 0.38万m^2$
 ※境界に対して両幅5mを測量範囲と想定
 ※公共用管理者から反対側敷地と道路の境界の測量を求められた場合は必要に応じて実施（北側市道は当初の測量範囲に含まれるため、増額変更の対象としない。）
- 公図等転写連続図作成（1.44万m²）
- 用地作成実測図原図作成、用地平面図作成、面積計算（0.58m²）

● 既設3級基準点 ◆ 既設4級基準点 ※3級・4級基準点上は仮BM設置測量済